

第 215 回 令和 7 年 8 月 20 日（水）の通信句会より

・小山 あきお	流木のティラノサウルスめく ^{ひでり} 旱	季語—早—夏
・紙谷 団塊人	水を打ちのれんかけたる女将かな	季語—打水—夏
・清水 孝	半分は熊の取り分杏の実	季語—杏の実—夏
・石黒 秀策	群すずめ翔びて竹林風爽か ^{さや}	季語—爽か—秋

第 216 回 令和 7 年 9 月 20 日（土）の通信句会より

・小山 あきお	碧き眼の托鉢僧や昼の虫	季語—昼の虫—秋
・紙谷 団塊人	林檎園津軽富士まで埋めつくす	季語—林檎園—秋
・清水 孝	秋水や鯉やはらかに並びたり	季語—秋水—秋
・石黒 秀策	新蕎麦や介護保険の明細書	季語—新蕎麦—秋

年間予定は、毎月第二火曜日を予定しております。

現在はコロナの関係で通信句会としております。